



連載企画『まつ毛エクステ』 Vol.01 “私とまつ毛エクステンション”

What's Eyelash...

サロンドオリブの 堀部有紀と申します。 よろしくお願ひします。

はじめまして今月よりこの「まつ毛エクステ」企画を担当する事となりました、田原本生まれ、田原本育ち、生粋の奈良県民の堀部有紀と申します。

まずは私堀部はどんな人間なのか？という事で、自己紹介をさせていただきます。趣味はパソコン・水泳・乗馬・麻雀の42歳です。初めて就いた仕事は田原本で父がイソカーというメンズの下着メーカーをやっていたのでここに就職、金鳥や出前二、チキンラーメンとトランクスの会社です。

そこで、営業事務の後、東京へ、営業企画・新ブランドの広報の仕事をし、その間にアメリカで新会社を設立したり、パリやラスベガスで海外向けの展示会を開催したりしてました。

その後、結婚：長男出産後、レディイスのインナーにも進出して、可愛いプリント柄の薄手肌巻を開発して話題に…一番話題にならなかったのは、お尻にうさぎやくまちゃん柄の編み込んだ「毛糸のパンツ」開発でした。

こちらは大ブレイクし、新聞・雑誌の取材、TVの「史上最強の億万長者」(笑)という恥づかしいタイトルの番組にも出演しました。こんな感じで結構頑張っていた会社だったので、次男の妊娠中に経営破綻してしまいました。父が社長だったので、借金が20億となり、家や土地は銀行の担保に入っていました。もちろん無くなりました。

当時、仕入先にお詫びに行ったり、東京のコンサルタントに相談に行ったりと、本当に「まつ毛エクステンション」は「まつ毛エクステ」「アイラッシュエクステンション」「まつエク」などとも呼ばれ、ここ数年で認知度が高まってきた新しい美容手法です。

まつ毛エクステンション…。

従来は、人工のまつ毛を一本一本強力な接着剤で目まつげに整列させて接着するのです。この人口毛には、「長さ、太さ、カーブ」を細かく選べる豊富な種類があるので、技術者はおお客様好みの目元を演出することが出来るのです。

現在主流の自まつ毛一本一本をつけるという方法は、9年前頃から少しずつ増加してきました。広告や口コミで一般の方が耳にする機会が増えてきたのは、約8年前ほど前ぐらいからでしょう。

それ以前は、フレアタイプの扇形になった束状のまつ毛を装着することも多くあり、それもまつ毛エクステと位置付けられていました。今は激減しています。

現在一般的に「まつ毛エクステ」と呼ばれるものは、自まつげ一本一本に対し、人口毛を一本つける1by1となっています。

6年ほど前からは、有名タレントやモデルなどによる「付けまつ毛と違って、毎日外さなくても良いし、目が大きく見える。マスカラ不要でアイライン効果もあって、小顔効果もある。一度つけたらなかなかやめられない」という評価がオシャレに敏感な女性たちの間で口コミにより、急速に広がりました。

ですが、まつ毛エクステというメイク手法は「まだ始まって間もない新しいメイク」なので、統一された基準や資格というものがなく、技術者の「我流の知識技術」による施術が行

大変でした。そんな大惨事があって生活や環境もガラリと変えざるを得なかった事もあり、当時の夫とは合わないことがたくさん出てきてしまいました。そして離婚することになりました。

ちょうどその時、NTTコミュニケーションズのコールセンターからインターネットの先生と営業の業務改善コンサルタントのお仕事をしないかとお声がかかり、お仕事を受けることになりました。

それまでも、海外や東京で仕事をしていて、子供たちを両親が見てくれていた事もあり、甘えることにして名古屋に単身行くことにしました。

NTTのお仕事も、趣味のパソコンで結構オタクなことをしていたからお声がかかったのかなと思いついた。オタクもいふんと思つていまして、そこで今の主人と知り合うことになったので、さらにオタク万歳な感じですよ(笑)。

そして、今の主人と結婚して、妊娠したので、主人から「今まで君も生懸命働いてきたんだから、僕の赤ちゃんはゆつくり産んで育てたらどう？」という話がありました。主婦もしたくないので、やってみてもいいかもなとNTTを退職し、主婦になりました。

「人生初の主婦」生活です。しかし、今まで仕事しなかったことがなくて、さらに養子娘の私は、嫁入り修行とか、家事と全然わかりませんでした。父も今の主人とそこそこ家族がうちに嫁にくださいといふ挨拶に来た時、「嫁入りとかそういう育て方全くしていませんけど、大丈夫ですか？」と先方に聞いていた

われていて、市場規模拡大とともに、様々なトラブルが発生しています。それが主に衛生面や未熟な技術によるものだということがマスコなどを通じて明らかになりました。まつ毛エクステは危険なもので、「という疑問を持たれるようになってきました。

そこで問題の拡大を防ぐために立ち上がった厚生労働省により、まず最初に「まつ毛エクステは美容師免許を持つ者が行うもの」という様な通達が行われたんです。

業界団体やメーカーが、同じ会して基本技術と拡大のための取組も始まりました。今日では、技術の更なる向上のための「技術者向けコンテスト」が開催されるなど、学校組合協会メーカー関係者が「消費者が安心して楽しめるメイク」として確立すべく健全化に向けた活動が盛んに行われています。

6年前、私もまつげエクステに出会って、「これ、めっちゃイイ」と思い、沢山の方たちに安全なまつ毛エクステを安心して楽しんでもらって、いつもキレイでいてもらえようかとサロンで取り入れることにしました。

私自身、お風呂に入った後でも、まつ毛エクステが付いたら「超スベリン」にはならないので、家族も私も喜んでます(笑)。

子供も三人いるし、仕事もしていますから朝は忙しいのが現実です。お化粧の時間も短くて済むのでやめられないですよ(笑)。

初回から長々と自己紹介をさせていたいただき、ご覧頂いた皆様本当に感謝致します。来月以降は「まつ毛エクステ」について、もっと深いお話をさせていただけたらと考えております。読者の皆様どうぞ貴女様がさらに美しくなるための少しの材料と思つていただき、今後どうぞ宜しくお願い致します。

コンテスト」が開催されました。スタッフ二人が出場準備を進めていたのですが、一人が子供の具合が悪いということで急遽出場を辞退。コンテストの出場料を支払っていたので、代わりに私堀部が出場したところ、なんと「優勝」というタイトルをいただきました。

優勝するなど想像もしていなかったのですが、韓国の世界大会の出場権が得られたので、出場したらどうですか？ということだったので、コチラにも参加、金賞等数々の賞をいただく結果となりました。

様々な研究をしたり、日々繰り返し練習など：自分のやってきたことが間違っていないか？と本当に喜びでいっぱいでした。その後、今年にかけて正しく安全に施術を行うまつげエクステのランチャイシステムを構築。

現在FC店で2店舗、自社店舗で3店舗にサロンは拡大しています。最近では、まつげエクステ協会から理事のお話をいただいたお受けしたり、コンテストの審査員をしたり、業界ナンバーワン商材メーカー「株式会社松風」公認エデュケーター(教育者)としての活動等、業界と全国「マツエクファン」のための活動に力を入れています。

そんな私、堀部有紀の経験や、現在携わっている立場から、本誌読者の皆様へこの連載の中でお話ししていければと思つています。また「まつげエクステ」は新しい美容技術です。皆様はわからないことだらけだと思つています。今後、いろんな質問等にもお答えしていけたらと思つています。

私の紹介だけで今月を終えるというのは寂しいモノがありますので、ここからは「まつ毛エクステ」に少し触れてみようと思つています。

引用「株式会社松風テキストVer.1.8」

Salon de Olive 安心・安全技術のまつ毛エクステ. Includes address, phone numbers, and service details for E-collor Mami and Daikyo Hachiman branches.